

# 工業会活動

## 平成27年航空機生産額は前年比2,328億円の増額

経済産業省が2月15日に公表した機械統計（確報年計値）に基づき、平成27年の航空機生産額（暦年値）を集計した。その結果、総額は前年比2,328億円（14.6%）増の1兆8,219億円となった。平成24年は減額に転じたものの、25年から大幅な増額に転じており、過去最高の生産額を毎年更新している。

内訳は、防衛向けが前年比713億円増の5,190億円、民間向けが1,616億円増の1兆3,030億円となっている。

品目別にみると、機体の生産額は、防衛向けがP-1哨戒機等の生産増等により昨年実績を677億円上回る3,394億円、民間向けが主力のボーイング787の生産増等により昨年実績を785億円上回る8,080億円となったため、機体全体では前年より1,461億円（14.6%）増の1兆1,474億円となった。エンジンの生産額は、防衛向けが35億円の増、民間向けが818億円の増となり、エンジン全体では前年より853億円（18.2%）増の5,535億円となった。また、その他機器（付属品・通信機器等）の生産額は、防衛・民間共に昨年とほぼ同じレベルの1,210億円となった。

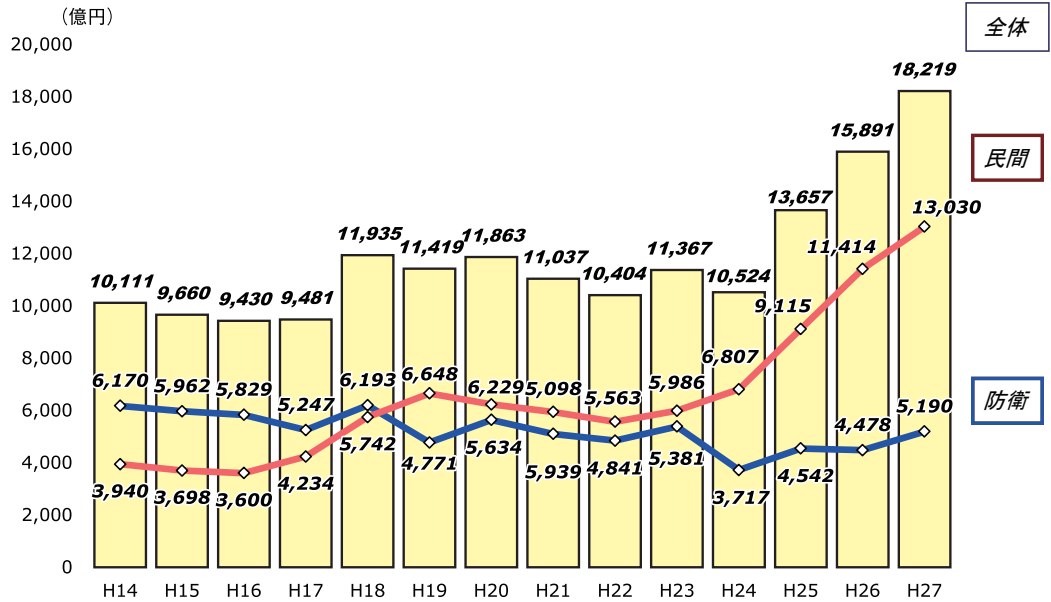
また、全体額の防需と民需の比率は28%対72%と前年と同じレベルとなったが、平成19年以降連続して民需比率が50%を超える状況が続いている。近年、民間航空機の国際共同開発案件で、生産機数の増大が図られている

ことに伴い民需比率が拡大する傾向にある。平成27年の防衛機調達機数は、P-1哨戒機が生産が本格化したことなどにより減少傾向に歯止めがかかったものの、今年も民需比率の拡大傾向の定着を確認することとなった。

なお、平成27年の品目別防需比率は、機体関連30%、エンジン関連16%、その他機器77%となっている。

上記のように、我が国の航空機生産は増勢基調にある。今後については、防衛向けでは予算の制約等により調達機数の大きな伸びは望めないが、P-1固定翼哨戒機やC-2輸送機及びF-35戦闘機の量産に伴う調達が継続しつつあり、安定的な生産が期待される。また、民間向けではボーイング社の平成27年末の受注残高は前年から横這いで推移しているが、ボーイング社から要請された生産レートアップに対応するため、日本企業は生産設備の増設等を進めている。こうした状況を踏まえると、生産の増勢傾向は当分継続するものと考えられる。

### 航空機／国内生産額推移



### H26年とH27年の区分別比較

(億円)

区分	H26年 確定値 (H27.6月)			H27年 確報年計値 (H28.2月)			差 (H27-H26)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	623	27	649	1,009	31	1,040	386	5	391
		部品	1,015	6,888	7,903	1,110	7,711	8,821	95	823	918
		小計	1,638	6,915	8,553	2,119	7,742	9,861	481	827	1,308
	エンジン	本体	137	3	140	119	2	121	△18	△1	△19
		部品	468	3,435	3,903	514	4,116	4,630	46	681	728
		小計	605	3,438	4,043	633	4,118	4,752	29	680	709
	その他機器	766	223	989	771	233	1,004	5	10	15	
合計	3,008	10,576	13,584	3,523	12,093	15,616	515	1,518	2,032		
修理	機体	本体	609	189	799	814	160	974	204	△29	175
		部品	470	190	660	461	177	639	△8	△13	△21
		小計	1,079	380	1,459	1,275	338	1,613	196	△42	154
	エンジン	本体	205	399	603	206	536	741	1	137	138
		部品	15	22	37	20	23	43	4	1	6
		小計	220	420	640	225	558	784	6	138	144
	その他機器	170	38	208	166	40	207	△4	2	△2	
合計	1,469	838	2,307	1,667	936	2,603	198	98	296		
全体	機体	本体	1,232	216	1,448	1,823	192	2,014	590	△24	566
		部品	1,485	7,079	8,563	1,571	7,888	9,460	87	810	896
		小計	2,717	7,295	10,011	3,394	8,080	11,474	677	785	1,461
		(27%)	(73%)	(100%)	(30%)	(70%)	(100%)				
	エンジン	本体	341	402	743	325	538	863	△16	136	119
		部品	483	3,457	3,940	534	4,139	4,673	51	682	733
		小計	824	3,858	4,683	859	4,677	5,535	35	818	853
		(18%)	(82%)	(100%)	(16%)	(84%)	(100%)				
	その他機器	936	261	1,197	937	273	1,210	1	12	13	
		(78%)	(22%)	(100%)	(77%)	(23%)	(100%)				
合計	4,478	11,414	15,891	5,190	13,030	18,219	713	1,616	2,328		
	(28%)	(72%)	(100%)	(28%)	(72%)	(100%)					

(注) 四捨五入の関係から、合計、小計は必ずしも一致しない

(出典: 経済産業省 生産動態統計)